

主体的に学習に取り組む態度について

「主体的に学習に取り組む態度」の評価について単に継続的な行動や積極的な発言を行うなど、性格や行動面の傾向を評価するということではなく、各教科等の「主体的に学習に取り組む態度」に係る観点の趣旨に照らして、知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価することが重要です。以前の「関心・意欲・態度」の観点も、各教科等の学習内容に関心をもつことのみならず、よりよく学ぼうとする意欲をもって学習に取り組む態度を評価するという考え方に基づいたものであり、この点を「主体的に学習に取り組む態度」として改めて強調するものです。

本観点に基づく評価は、「主体的に学習に取り組む態度」に係る各教科等の評価の観点の趣旨に照らして、

① 知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとしている側面

② ①の粘り強い取組を行う中で、自らの学習を調整しようとする側面

という二つの側面を評価することが求められます。

ここでの評価は、生徒の学習の調整が「適切に行われているか」を必ずしも判断するものではなく、学習の調整が知識及び技能の習得などに結び付いていない場合には、教師が学習の進め方を適切に指導することが求められます。

具体的な評価の方法としては、ノートやレポート等における記述、授業中の発言、教師による行動観察や生徒による自己評価や相互評価等の状況を教師が評価を行う際に考慮する材料の一つとして用いることなどが考えられます。

- ・行動観察：授業中に机間指導等を通して捉えた生徒の学習への取組の様子、発言やつぶやきの内容、ノートの記述内容などに基づいて評価します。
- ・ノート：授業後に生徒のノートやワークシート、レポート等を

回収し、その記述の内容に基づいて評価します。
・小テスト：授業中の5～10分程度の小テストを実施して回収し、その結果に基づいて評価します。

役立ち感を味わっていますか？

掃除や係活動、給食当番などの体験の積み重ねが他への思いやり、優しさ、助け合い、感謝の念などを育みます。同時に役割の自覚や責任感、達成感などを培います。掃除や係活動、給食当番などをまじめにすることで、生徒一人一人の役割意識の向上と学校生活の充実に努めましょう。



12月4日～10日は人権週間です。

すべての個人がそれぞれの幸福を最大限に追求することができる平和で豊かな社会は、お互いの人権が共に尊重されてこそはじめて実現されます。そして、お互いの人権が守られるためには、「人権とは何か」ということを一人一人が理解し、人権尊重の意識を高める必要があります。一方で、「人権とは何か」ということを簡単に説明することはなかなか難しいものです。「人権教育の指導方法等の在り方について〔第三次とりまとめ〕」では、人権について次のように説明しています。

人権という言葉は「人」と「権利」という二つの言葉からなっています。人権とは、「人が生まれながらに持っている必要不可欠な様々な権利」を意味します。したがって、人権とは何かを明確に理解するには、人とはどのような存在なのか、権利とはどのような性質を持つのかなどについて、具体的に考えることが必要となります。

人権の内容には、人が生存するために不可欠な生命や身体の自由の保障、法の下での平等、衣食住の充足などに関わる諸権利が含まれています。また、人が幸せに生きる上で必要不可欠な思想や言論の自由、集会・結社の自由、教育を受ける権利、働く権利なども含まれています。

このような一つひとつの権利は、それぞれが固有の意義を持つと同時に、相互に不可欠かつ相補的なものとして連なりあっています。このような諸権利がまとまった全一体を人権と呼ぶ

12月行事予定		
1	水	交通安全指導 7:50 図書司書、食進会来校、調理実習(3-1)
2	木	(放)整美委員会
3	金	第5回理事会、3年習熟度テスト
4	土	
5	日	地区総合文化祭(コスメイト行橋)
6	月	渡辺 SC 来校、生徒会役員立候補受付
7	火	生徒会レクリレーション
8	水	図書司書、食進会、ALT 来校、調理実習(3-2)、1年人権講演会(LGBTQ)
9	木	ALT 来校
10	金	3年性教育講演会、いじめアンケート
11	土	土曜授業(マラソン大会)
12	日	
13	月	渡辺 SC 来校、(放)補充学習
14	火	校内推薦検討委員会
15	水	2年修学旅行、図書司書来校
16	木	2年修学旅行
17	金	2年修学旅行
18	土	
19	日	クリスマスコンサート(ソレイユホール)
20	月	渡辺 SC、生徒会立候補受付終了
21	火	大掃除、3年看護出前授業
22	水	保護者会、図書司書来校
23	木	保護者会
24	金	終業式、生徒会集会(表彰、役員改選)
25	土	
26	日	
27	月	仕事納め
28	火	閉庁日
29	水	休日
30	木	休日
31	金	休日

のです。したがって、個々の権利には、固有な価値があり、どれもが大切であって優劣や軽重の差はありません。ただし、今日、全国各地で児童生徒をめぐって生じている様々な事態にかんがみ、人間の生命はまさにかげがえのないものであり、これを尊重することは何よりも大切なことであることについて、改めて強調しておきたいです。

人権を侵害することは、相手が誰であれ、決して許されることではありません。全ての人は自分の持つ人としての尊厳と価値が尊重されることを要求して当然です。このことは同時に、誰であれ、他の人の尊厳や価値を尊重し、それを侵害してはならないという義務と責任を負うことを意味することになるのです。

みなさんは、自分の存在が認められていますか？人間として尊重されていますか？

1年生は家庭教育支援総合推進事業でFRENS代表の小野アンリさんに講演をしてもらいました。内容は、「LGBTQ+を知っていますか？～誰もが自分らしく生きられる社会～」についてです。



【感想】1年1組 内田 沙希さん

人権学習講演会を終えて私は「しなきゃいけないなんてない。」の言葉にすごく心に残りました。男はこういうことを「しなきゃいけない」女はこういうことを「しなきゃいけない」という言葉に私はとても共感をもちました。よく「女ん子なんだから」とか言われます。私はいつも「なんでもええやん」とか「なんでそんなことをいちいち言われたいいけないの」とか考えたりしていて講演会で「しなきゃいけないなんてない」という言葉を聞いて「しなきゃいけないなんてことはないんだ」とか思いました。一人一人個人差があって一人一人違う。こういうことをこの講演会で知ることができたと思います。

生徒会執行部プロデュース企画

Last game in 犀中 2021 ～先生に挑む！～が12月7日(火)の第5,6校時に実施されました。生徒は先生に挑んでいました。



校内マラソン大会をしました。(12月11日(土))

体育委員の生徒たち、観察の協力をしてくださった保護者の皆様ありがとうございました。



誰もやらないことならやれる(朝日新聞 2021,7,20)

「お、ねだん以上。」で知られるニトリホールディングス会長の似鳥昭雄さん(77)は、一代で売上高7千億円の企業を築き上げた。でも、実は小学4年生になっても自分の名前を漢字で書けず、成績はいつもビリ。最近、発達障害だということが分かったという。苦手を抱えながら、なぜ成功できたのか。

【発達障害】

生まれつき脳の働きに偏りがある障害で、自閉症やアスペルガー症候群、学習障害、注意欠陥・多動症(ADHD)などがある。文部科学省の2021年の調査では、普通学級に通う子ども6.5%に発達障害があると推計された。女子より男子の方が2.5倍ほど多かった。

注意力が散漫なんです。今でもそうですけど、人の言うことをずっと聞けないんです。整理整頓もできなくて、机の上は書類だらけ。なくし物も多くて、身につけるありとあらゆる物をなくします。カバンも忘れてきちゃうので、もうポケットに入れるしかないんです。

3年ぐらい前に、テレビで発達障害の特徴や種類を紹介していて、そっくりだなと思ったんです。専門の医師に診てもらって、自分でも本や文献を調べて、正真正銘の発達障害、ADHD(注意欠如・多動症)ということがわかってね。

ホッとしました。

好きなことは集中

そのころから、人のやらないことをやろうと考えていたね。松下幸之助とか、エジソンとかに触発されて。こんなのがあったら便利だなと、いろんなアイデアを考えて、図面を描いたりしていました。

家具屋をはじめたのは23歳の時です。だけど毎月40万円しか売上げがとれなくて。お見合いをして、8人目で接客上手な今の家内と結婚し、売上げが2倍になりました。家内は僕の第一の恩人です。27歳のときに倒産しそうになって、アメリカの家具研修というのに行き、人生観が変わりました。一生かけて日本の暮らしを豊かにしたいと思って、「30年で100店舗、売上げ1千億円」という30年計画をたてました。

好きなことは集中できるんですよ。大きな壁にぶつかると苦しいですけど、打ち破るたびに、成長したような気がしますね。それがいま現在、ここまで大きくなった要因かなと思います。

長所で短所隠れる

自分が何を得意かは、いろんなことをやって、自分でみつけることです。人間、一つくらい何か「これ、いけそうだな」というのがあるはずなんです。それを早く見つけること、長所が見つかるのと短所が隠れちゃうんだよね。僕もそう。百のうち一つしか長所がないんだけど、あとのいろんな短所は、「1年やってここまで成功しているからいいか」ということになるんです。

人の欠点ばかりみて叱るのは最悪です。短所はもう仕方が無い、なおらないしね。親も、小さな頃から子どもの向いているものを探し出して「これ、やってみたら」と言ってあげることが大事です。

